

練習試合 2015年5月31日 矢掛高校 VS 新田高校 @矢掛球場

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
矢掛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

矢 山木拓馬 - 小出

矢掛高校の先発は3年生右腕の山木拓馬（美星中）。

- 1回表、矢掛高校の攻撃。二死から大東（倉敷西中）が粘って四球で出塁し、捕逸で二進するも、盗塁死。初回のチャンスを逃す。
- 1回裏、新田高校の攻撃。二死から中前打を放たれ出塁を許すも、後続を抑え先制点を与えない。
- 2回表、矢掛高校の攻撃。先頭の渡邊大河（真備中）が四球で出塁。一死から三澤大地（真備東中）が四球で出塁。さらに、守屋誠（矢掛中）の進塁打で二死、二・三塁とチャンスを広げるも後続が続かず無得点。
- 2回裏、新田高校の攻撃。一死から左前打を放たれ、犠打を決められるも、無得点に抑える。
- 3回裏、新田高校の攻撃。先頭に左前打で出塁されるも、牽制でアウトをとる。
- 5回裏、新田高校の攻撃。先頭に死球を与え、左前打で無死一・二塁とされる。しかし、二塁走者を牽制で刺し一死とする。さらに、内野安打と死球で、一死満塁とされるが、このピンチを切り抜け無失点。
- 7回表、矢掛高校の攻撃。一死から渡邊が右前打で出塁する。しかし犠打を失敗し、チャンスを作ることができない。
- 7回裏、新田高校の攻撃。先頭に右前打で出塁されるも、牽制で走者を刺し、点を与えない。
- 8回表、矢掛高校の攻撃。先頭の代打：浅野（矢掛中）が右前打を放ち出塁。失策と小出（矢掛中）の犠打により、三塁へ。続く山木は四球で出塁し一死、一・三塁。ここで、林（真備東中）が放った打球を遊撃手が好捕し併殺とされ、チャンスを生かすことが出来ない。
- 8回裏、新田高校の攻撃。一死から右前打と犠打、内野安打で二死、一・三塁となるが狭殺で点を与えない。
- 9回表、矢掛高校の攻撃。相手投手の好投により三者凡退とされる。
- 9回裏、新田高校の攻撃。山木の抜群のコントロールで三者凡退に抑え、同点のまま、ゲームセット。

両チームの主戦投手が抜群の安定感を見せ、矢掛高校は新田高校と0-0で引き分けとなった。両チームとも、チャンスを生かすことができず得点を挙げるができなかった。好守が随所に見られ、守備力の高さが目立った試合であった。この試合で各自課題を見つけることができたと思う。夏の選手権大会に向け課題克服に励み、万全な状態で挑んでほしい。（文責：那須春花）

新チームの戦績 **16** 勝 **16** 敗 **4** 分